



エコネットあんじょう

エコネ

エコネット
あんじょう機関紙

第2号

2007/6

「エコネットあんじょう」本格スタート



「エコネットあんじょう」発足後の活動

昨年11月に発足した市民・市民団体・事業者・市が協働する安城市地球温暖化対策地域協議会「エコネットあんじょう」は、その後4部会に分かれて、それぞれ地域の環境を良くしようとさまざまな環境保全活動を実践しました。

具体的には、自然観察教室やゴミ分別イベント、半場川クリーン活動やいきいきウオークラリーなど、安城市の環境に興味を持っていただくための催し物を開催しました。平成19年度も引き続き各部会においてさまざまな環境保全活動を行っていきます。

市民の皆さんも積極的に「エコネットあんじょう」の活動に参加していただけますようよろしくお願いいたします。

トピックス

シンボルマークが決定しました！

昨年10月、市民の皆さんに募集したところ、71作品の応募があり、審査の結果、篠目町の川上照人さんの作品が選ばれました(上図)。このシンボルマークは、今後各部会でのイベントなどに活用していきます。

総会が開催されました。

4月25日に平成19年度エコネットあんじょう総会が行われました。この中で、平成18年度決算、平成19年度事業案・予算案が審議され、承認されました。

各部会活動

平成18年度の各部会の活動を報告します。

自然部会

自然部会は8つの団体会員・4人の個人会員と安城市の3つの職場の代表で構成され、自然と触れ合う活動、自然環境を守る活動、新たな自然環境を創り育てる活動に取り組みます。

平成18年度の活動は、昔の安城ガ原の森を再現した秋葉公園で、木や森を小学生の皆さんに知ってもらおうと、冬休みの1月7日に「秋葉公園で木ともだちになろう」〈冬編〉を、春休みの3月25日に〈春編〉を実施しました。五感を使ったネイチャーゲーム、どんぐり工作、木の拓本取りなどで秋葉公園の自然を感じ取り、木ともだちになりました。

平成19年度の活動は、「秋葉公園」で木ともだちになろう」〈夏編〉〈秋編〉、三河山間部での自然観察会、ワークシヨップ〈安城らしい自然環境とは〉などを計画していきます。



くらし部会

くらし部会では家庭から始まる環境活動を推進・啓発しています。現在は主に「ゴミ減量をテーマにして活動を行っています」。

これまでに「グリーンコンシューマー」の講座を開いたり、新しいゴミの分別を啓発するためにリサイクルステーションで「雑がみ分別イベント」を開催したりしてきました。

生活を変えようということは個々のライフスタイルを変えるということでも難しく、活動も地味になりがちですが、くらし部会では皆さんに楽しく目からウロコが落ちるような情報を発信できるように活動を推し進めていきたいと思っています。

ゴミ問題の他にも、今後はさまざまな環境に関する問題に取り組んでいきたいと思っています。ぜひ皆さんも一緒に活動してみませんか？



これからのイベント案内

これから行われるイベントを紹介いたします。

全体会活動

あんじょうエコカレッジ

環境について学習したい市民を対象に、気軽に学習できる場を提供し、学んでもらおうという連続講座です。一人でも多くの市民に参加していただき、地域に役立つノウハウを身につけていただきたいと思います。

期間：平成19年6月～10月、6回講座

- 第1回 6月30日(土)
講師 神谷 輝幸(エコネットあんじょう会長)
- 第2回 7月14日(土)
講師 鉄崎 幹人(アウトドアアタレント)
- 第3回 7月28日(土)
講師 高野 雅夫(名古屋大学院准教授)
- 第4回 8月18日(土)
講師 坂梨 一郎(元名古屋市東山植物園長)
- 第5回 9月15日(土)
講師 奥田 信夫(岩倉の水辺を守る会会長)
- 第6回 10月13日(土)
講師 大和田道雄(愛知教育大学教授)

くわしくはエコネットあんじょう事務局(安城市役所環境都市推進課内)までお問い合わせください。

美化部会

美化部会では、2月22日に会員21人で知多市のはじかみ農場の視察を行いました。

知多市では、コミユニティや小中学校、公共施設の花の苗をこの農場で生産し、供給しています。年間予算は約600万円で、16万株を供給しているとのことでした。存続は市価を下回っているうちは続けようということで、冷房施設など順次整備しています。時期によって、臨時職員(最大10人)を雇用し、作業をしています。

農場からの苗や肥料、土の供給を受け、コミユニティが花のできばえを競っているそうです。また、途中、市役所にも立ち寄りしましたが、市の施設もボランティアによって花がきれいに植えられています。安城市においても、フラワーロードをはじめとした「花」への展開を進めていく中で、参考となる側面が多く感じられました。

3月24日には、こども50人を含む市民120人と会員スタッフ47人が参加して、まちをきれいに「いきいきウオークラリー」を開催しました。安城公園をスタートして、総合運動公園まではゴミ拾いを行い、合計140kgを集めることができました。

中間地点の総合運動公園では、ゴミ計量クイズ、インディアカ、クロリティ(輪投げ)などのゲームを楽しんだり、往路・復路の計4か所のチェックポイントで環境に係わるクイズに挑戦したりしていただきました。



市内を散策する市民の皆さんのゴミ拾いのきっかけづくりをしたいという当初の目的の一部は達成できたような気がします。今年も引き続き開催し、ゴミ拾いを起点とした環境首都づくりにも多くの市民が参加していただけるよう願っています。

河川部会

河川部会では、河川堤防のゴミ拾いを行いながら、川の現状を知ってもらい、市民の皆さんが親しみの持てる川を目指し、2月18日に和泉町地区の半場川周辺ではんば川クリーン活動を実施しました。

悪天候にも負けず約70人の市民が参加し頑張りました。

地元の住民や企業に参加を呼びかけ準備を進めました。当日は、前日からの雨のため体制を縮小して、和泉町内の住民とともに活動を開始しました。

地元の住民とエコネットあんじょう会員により、梶橋から惣山橋までの約2kmの河川堤防と、堤防から手の届く範囲の川の中のゴミや周辺道路のゴミを拾い、軽トラックで回収しました。

回収したゴミは約300kgにもものぼり参加者も驚いていました。

回収したゴミの重量

- 可燃…220 kg
- 不燃…32 kg
- 瓶…11 kg
- 缶…35 kg

ゴミ拾いを終了した人はメイン会場に集まり、磯村



部会活動

●秋葉公園で木ともだちになるつ(夏編)〈自然部会〉

とき…7月下旬〜8月中旬予定
ところ…秋葉公園

夏の秋葉公園で生き物探しをします。セミヤクモなどの生き物を探して、その特徴から名前を調べ、生き物と木(植物)の関係について調べます。

●公園清掃の一斉活動(美化部会)

とき…6月17日(日)とところ…秋葉公園
環境月間である6月に、市内の公園愛護会さんなどのボランティア団体と一緒に公園清掃を行います。

●はんば川クリーン活動(河川部会)

とき…秋 とところ…半場川
半場川とその周辺のゴミ拾いを行います。

部会長のあいさつの後、ピカジョガリ4・6、エコグルメの協力により、トン汁が振る舞われ、和やかな雰囲気の中で、クリーン活動を終了しました。

その際にも、環境に配慮し、使い捨ての容器は使用せずに自分たちでお椀・箸を洗って繰り返し使用しました。

また、参加者から、この活動を続けて欲しいとの声も聞かれました。

今後、親しみの持てる川となるように、クリーン活動を通して情報を発信していく予定です。



会員紹介

今号から、エコネットあんじょうの会員の皆さんを紹介していきます。

【環境ボランティア エコナビ】

エコナビはこんなことをやっています。

☆『小学生農業体験』

安城の特徴でもある農業体験(農作物の栽培、育成、収穫など)をとおして、将来の安城の「担い手」となる小学生に、環境に対しての意識の種をまき、そして、その種を育てることにより一人ひとりの子供たちが、自然環境やゴミの色々な問題点に気づき、自分たちの周りの環境を守ろう・良くしていかうと思う気持ちを育むお手伝いをします。

ただいま、第5回小学生農業体験参加者を募集中です。詳しくは杉山までお願いします。

このほかにもアダプトプログラムや市と協働で環境マップ・都市公園観察ノート(秋葉の森を探検しよう)などを作成しました。

☆『仲間を募集しています』

いっしょに活動してください。仲間を大募集中です!!ぜひこの機会に仲間に入り活動しませんか。

問い合わせ: エコナビ代表 杉山 サダユキ

電話: 05666-07-43000

E-mail: sadayuki@katch.ne.jp



【安城こもれび会】

こもれび会が野外活動の会として発足して41年が経過します。この会の活動は、まず登山があります。三河の里山をはじめとした山行を行い、加えて市民ハイキングを企画し、一般市民の方々に多数の参加をいただいています。

また、スキーでは、各種大会にも参加し、優れた成績を残しています。さらに、青少年の育成では、健民少年団のサポートも行っています。

もう一つは自然保護活動です。野山を散策すると、自然が壊され失われていく光景をよく見かけます。そこで自分達にも出来ることは何かと考え、愛知山岳連盟が行う山の美化活動(今年は伊吹山のお花畑のセイヨウタンポポの駆除活動)や、明治用水の源である矢作川源流



域の長野県根羽村村有林の森林保護活動(間伐と除伐)に参加しています。また、豊田市(旧下山村)内での美林育成活動(植樹後35〜40年の松の間伐、除伐)や、富士山の一部砂漠化された山肌を緑に戻す手伝いも行っています(毎年御殿場5合目口にて富士山に自生しているバッコヤナギの挿木した苗木を富士山に植樹しています)。このように自然環境の保護と再生にも取り組んでいます。

こもれび会はマイクロバスも保有し適時に活動しています。皆さんも会員になり自分に適した活動をしてみませんか?

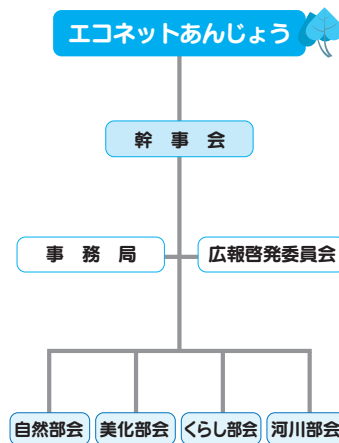
問い合わせ: 安城こもれび会代表 伊藤 浩

電話: 05666-08-15000

会員を募集しています

「環境を守る行動をしたい」、「行動の輪を広げたい」、「環境情報などを発信したい」と考えている方はぜひ、「エコネットあんじょう」のメンバーに加わりませんか。個人でも、団体でも結構です。エコネットあんじょう事務局までご連絡ください。年会費は個人1000円、団体2000円となります。会員になって、好きな部会で一緒に活動しましょう。

エコネットあんじょう組織図



編集後記

エコネットあんじょうがスタートして早くも半年が過ぎようとしています。この間各部会のイベントには、数多くの市民の皆さんが参加していただきました。参加された皆さんの姿は、エコネットあんじょうにとって大変な励みとなりました。これからもっと多くの皆さんが環境に関心を持ち、イベントに参加していただけるように、努力していきますので、応援をよろしくお願い致します。